

平成31年度農林水産関係予算のポイント

総額 2兆4,315億円

〔うち「臨時・特別の措置」 1,207億円
「臨時・特別の措置」を除く 2兆3,108億円〕
(30当初 2兆3,021億円)

注1:各事項の()内は、平成30年度当初予算額(減額補正した場合は補正後予算額)

注2:【 】は、平成30年度第2次補正予算

担い手への農地集積・集約化等による構造改革の推進

○ 農地中間管理機構による農地集積・集約化と農業委員会による農地利用の最適化

・農地中間管理機構等による担い手への農地集積・集約化の加速化 (執行見込額)248億円 (206億円)		
・農地の大区画化等の推進<公共>(農業農村整備事業で実施)	1,297億円の内数 (1,110億円の内数)	【348億円】
・農地耕作条件改善事業	300億円 (298億円)	
・樹園地の集積・集約化の促進(持続的生産強化対策事業で実施)	201億円の内数 (-)	
・農業委員会の活動による農地利用最適化の推進	53億円 (53億円)	
・機構集積支援事業	29億円 (28億円)	
(農地中間管理機構等による担い手への農地集積・集約化の加速化で実施)		

○ 多様な担い手の育成・確保と農業の「働き方改革」の推進

・農業経営法人化支援総合事業	9億円 (9億円)	
・農業人材力強化総合支援事業	210億円 (233億円)	
〔うち農業次世代人材投資事業	155億円 (175億円)	〕
・農業支援外国人適正受入サポート事業	4億円 (2億円)	
・女性が変わる未来の農業推進事業	1億円 (1億円)	
・農業協同組合の監査コストの合理化の促進	2億円 (1億円)	

水田フル活用と経営所得安定対策の着実な実施

○ 戦略作物や高収益作物への転換の推進

・水田活用の直接支払交付金	3,215億円 (3,059億円)
・農業再生協議会の活動強化等	85億円 (84億円)

○ 高収益作物への転換のための基盤整備

・水田の畑地化・汎用化の推進<公共>(農業農村整備事業で実施)	1,297億円の内数 (1,110億円の内数)	【518億円】
・農地耕作条件改善事業(再掲)	300億円 (298億円)	

○ 米の需要拡大等の促進

・コメ海外市場拡大戦略プロジェクト推進支援		【7億円】
・米穀周年供給・需要拡大支援事業	50億円 (50億円)	
・米粉の需要拡大・米活用畜産物等のブランド化等	1億円 (1億円)	

○ 経営安定対策の着実な実施

・畑作物の直接支払交付金	(所要額)1,998億円 (2,065億円)
・収入減少影響緩和対策交付金	(所要額)740億円 (746億円)
・収入保険制度の実施	206億円 (260億円)

強い農業のための基盤づくりと「スマート農業」の実現

○ 農業農村基盤整備(競争力強化・国土強靱化)

・農業農村整備事業<公共>	3,260億円 (3,211億円)	【1,413億円】
・農地耕作条件改善事業(再掲)	300億円 (298億円)	
・農業水路等長寿命化・防災減災事業	208億円 (200億円)	
・農山漁村地域整備交付金<公共>	927億円 (917億円)	【50億円】

○ 持続的な農業の発展に向けた生産現場の強化

・強い農業・担い手づくり総合支援交付金	230億円 (-)
---------------------	-------------

・産地パワーアップ事業			【400億円】
・担い手確保・経営強化支援事業			【50億円】
・加工施設再編等緊急対策事業			【24億円】
・持続的生産強化対策事業	201億円	(—)	
・野菜価格安定対策事業	(所要額)157億円	(166億円)	
・甘味資源作物生産支援対策	108億円	(102億円)	【31億円】
・畑作構造転換事業			【30億円】

○ 畜産・酪農の競争力強化

・畜産・酪農経営安定対策	(所要額)2,224億円	(1,864億円)	
・ICTを活用した畜産経営体の生産性向上対策 (持続的生産強化対策事業で実施)	201億円の内数	(—)	
・畜産生産力・生産体制強化対策事業	14億円	(15億円)	
・環境負荷軽減に向けた酪農経営支援対策 (持続的生産強化対策事業で実施)	201億円の内数	(—)	
・草地関連基盤整備<公共>(農業農村整備事業で実施)	83億円	(69億円)	【36億円】
・畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業(畜産クラスター事業)			【560億円】
			(このほか国産チーズ振興枠90億円)
・国産チーズの競争力強化			【150億円】
			(上記国産チーズ振興枠90億円を含む)
・畜産・酪農生産力強化対策事業			【10億円】
・飼料生産基盤利活用促進緊急対策事業			【5億円】

○ 生産資材価格の引下げ、流通・加工の構造改革

・農業競争力強化プログラムの着実な実施に向けた調査	1億円	(1億円)	
・食品流通拠点整備の推進(強い農業・担い手づくり総合支援交付金で実施)	230億円の内数	(—)	
・食品流通合理化促進事業	3億円	(3億円)	
・農業生産関連事業の事業再編・事業参入、流通構造改革の支援【財投資金】			
			〔(株)農林漁業成長産業化支援機構(A-FIVE)による出融資枠〕125億円の内数
			〔(株)日本政策金融公庫による融資枠(事業参入計画を除く)〕6,560億円の内数

○ 「スマート農業」の実現と農林水産・食品分野におけるイノベーションの推進

・最先端の「スマート農業」の技術開発・実証	31億円	(17億円)	
<ul style="list-style-type: none"> ・最先端のスマート農業の技術開発 (「知」の集積と活用によるイノベーションの創出等で実施) ・スマート農業加速化実証プロジェクト 	26億円	(17億円)	
	5億円	(—)	【62億円の内数】
			(補正予算はスマート農業技術の開発・実証プロジェクトで実施)
・戦略的プロジェクト研究推進事業	31億円	(34億円)	
・「知」の集積と活用によるイノベーションの創出	43億円	(44億円)	
・食品産業イノベーション推進事業	1億円	(1億円)	
・次世代につなぐ営農体系の確立支援(持続的生産強化対策事業で実施)	201億円の内数	(—)	
・ICTを活用した畜産経営体の生産性向上対策(再掲) (持続的生産強化対策事業で実施)	201億円の内数	(—)	
・開発技術の迅速な普及(協同農業普及事業交付金で実施)	24億円	(24億円)	

農林水産業の輸出力強化と農林水産物・食品の高付加価値化

○ 農林水産業の輸出力強化

・海外需要創出等支援と輸出環境整備	40億円	(40億円)	
・海外の需要拡大・商流構築に向けた取組の強化			【57億円】
・グローバル産地の形成支援	2億円	(—)	
	(下記事業等の優先採択等で実施)		
・強い農業・担い手づくり総合支援交付金	230億円の内数		
・持続的生産強化対策事業	201億円の内数		
・食料産業・6次産業化交付金	14億円の内数		
・スマート農業加速化実証プロジェクト	5億円の内数		【62億円の内数】
			(補正予算はスマート農業技術の開発・実証プロジェクト)

・グローバル産地づくり緊急対策			【10億円】
・農畜産物輸出拡大施設整備事業			【60億円】
・水産物輸出拡大緊急対策事業<一部公共>			【87億円】
・輸出促進に資する動植物検疫等の環境整備	10億円	(10億円)	
・輸出環境の整備			【17億円】

○ 規格・認証、知的財産の戦略的推進

・GAP拡大の推進(持続的生産強化対策事業で実施)	201億円の内数	(—)	【17億円の内数】
・地理的表示保護制度活用総合推進事業	2億円	(2億円)	【17億円の内数】
・植物品種等海外流出防止総合対策事業	1億円	(1億円)	【17億円の内数】
・日本発規格の国際化	1億円	(1億円)	【17億円の内数】

○ 農林水産物・食品の高付加価値化

・食料産業・6次産業化交付金	14億円	(17億円)	
・6次産業化の推進(食料産業・6次産業化交付金等で実施)	21億円の内数	(24億円の内数)	
・食育の推進と国産農産物の消費拡大(食料産業・6次産業化交付金等で実施)	17億円の内数	(20億円の内数)	
・農林漁業成長産業化ファンドの積極的活用【財投資金】			

[株農林漁業成長産業化支援機構(A-FIVE)による出融資枠]125億円の内数

食の安全・消費者の信頼確保

・安全な生産資材の供給体制の整備	5億円	(4億円)	
・薬剤耐性対策(消費・安全対策交付金等で実施)	24億円の内数	(24億円の内数)	
・消費・安全対策交付金	20億円	(20億円)	
・家畜衛生等総合対策	52億円	(55億円)	
・産地偽装取締強化等対策	3億円	(3億円)	

農山漁村の活性化

○ 日本型直接支払の実施

・多面的機能支払交付金	487億円	(484億円)	
・中山間地域等直接支払交付金	263億円	(263億円)	
・環境保全型農業直接支払交付金	25億円	(25億円)	

○ 中山間地農業の所得向上を始めとした農山漁村の活性化

・中山間地農業ルネッサンス事業<一部公共>	[優先枠等]440億円	(400億円)	
・中山間地域所得向上支援対策			【280億円】 〔うち本体 80億円〕 〔うち優先枠 200億円〕
・「農泊」の推進(農山漁村振興交付金で実施)	53億円	(57億円)	
・農山漁村振興交付金	98億円	(101億円)	
・鳥獣被害防止対策とジビエ利活用の推進	104億円	(105億円)	【3億円】
・特殊自然災害対策施設緊急整備事業	2億円	(2億円)	【2億円】

○ 再生可能エネルギーの導入・活用の推進

・再生可能エネルギー導入等の推進(食料産業・6次産業化交付金等で実施)	15億円の内数	(18億円の内数)	
・木質バイオマスの利用拡大(林業成長産業化総合対策で実施)	4億円	(4億円)	

林業の成長産業化と生産流通構造改革の推進

・林業成長産業化総合対策<一部公共>	241億円	(235億円)	
・合板・製材・集成材国際競争力強化対策<一部公共>			【392億円】
・森林整備事業<公共>	1,221億円	(1,203億円)	【182億円】
・「緑の人づくり」総合支援対策	47億円	(49億円)	
・森林・山村多面的機能発揮対策	14億円	(15億円)	
・治山事業<公共>	606億円	(597億円)	【143億円】

・花粉発生源対策推進事業	1億円 (1億円)	
・農山漁村地域整備交付金<公共>(再掲)	927億円 (917億円)	【50億円】

水産改革を推進する新たな資源管理と水産業の成長産業化

・新たな資源管理システムの構築			
・資源調査・評価の充実	70億円 (45億円)		【5億円】
・新たな資源管理に適合した操業体制の確立	(所要額)42億円 (-)		【12億円】
・スマート水産業の推進(資源調査・評価の充実で実施)	5億円 (4億円)		
・漁業の成長産業化に向けた重点的な支援			
・漁船漁業の構造改革	51億円 (49億円)		【50億円】
・沿岸漁業の競争力強化	154億円 (-)		
・先端的養殖モデル地域の重点支援			
(漁業構造改革総合対策事業のうち養殖業成長産業化枠)51億円の内数			
・生産から消費に至る水産バリューチェーンの構築	14億円 (-)		【2億円】
・水産業競争力強化緊急事業			【324億円】
・増養殖対策	18億円 (15億円)		
・漁村の多面的機能の発揮等	55億円 (55億円)		
・外国漁船対策等	168億円 (148億円)		【133億円】
・捕鯨対策	51億円 (51億円)		
・水産基盤整備事業<公共>	710億円 (700億円)		【239億円】
・漁港の機能増進	26億円 (26億円)		
・農山漁村地域整備交付金<公共>(再掲)	927億円 (917億円)		【50億円】

重要インフラの緊急点検等を踏まえた防災・減災、国土強靱化のための緊急対策

(「臨時・特別の措置」合計 1,207億円)

・農業水利施設の緊急対策<公共>			
(農業農村整備事業で実施)	【臨時・特別の措置】	511億円	【511億円】
(農山漁村地域整備交付金で実施)	【臨時・特別の措置】	50億円の内数	【50億円の内数】
・ため池の緊急対策<公共>(農業農村整備事業で実施)	【臨時・特別の措置】	511億円の内数	【511億円の内数】
・治山施設等の緊急対策<公共>			
(治山事業で実施)	【臨時・特別の措置】	250億円	【131億円】
(農山漁村地域整備交付金で実施)	【臨時・特別の措置】	50億円の内数	【50億円の内数】
・森林の緊急対策<公共>			
(森林整備事業で実施)	【臨時・特別の措置】	192億円	【41億円】
(農山漁村地域整備交付金で実施)	【臨時・特別の措置】	50億円の内数	【50億円の内数】
・流通拠点漁港等の緊急対策<公共>(水産基盤整備事業で実施)	【臨時・特別の措置】	190億円	【190億円】
・海岸堤防等の緊急対策<公共>			
(海岸事業で実施)	【臨時・特別の措置】	8億円	【8億円】
(農山漁村地域整備交付金で実施)	【臨時・特別の措置】	50億円の内数	【50億円の内数】
・農業用ハウスの緊急対策	【臨時・特別の措置】	5億円	【5億円】
(農業用ハウス強靱化緊急対策事業で実施)			
・卸売市場の緊急対策(強い農業・担い手づくり総合支援交付金で実施)	【臨時・特別の措置】	2億円	【2億円】
			(補正予算は強い農業づくり交付金で実施)

(このほか、独立行政法人農畜産業振興機構事業において、緊急点検の対象となった畜産関係施設(酪農家、貯乳施設、乳業施設、食肉処理施設)をはじめ、畜産農家の電源確保に向けた取組を支援)